

# 共創パートナー募集 — 助産師の皆さまへ

あなたの専門性が、日本の家族の未来を支える“新しいケアインフラ”になります



# 日本の産前・産後ケアは、いま大きな転換点にあります

産前・産後のママたちは、これまで以上に不安を抱えています。

- 産後うつが増加
- 孤立・ワンオペ育児
- 相談先の不足
- 地域によるケア格差
- 医療機関の負担増

これらは、医療だけでも行政だけでも解決できない“社会構造の課題”です。

しかし、ここにこそ  
**助産師が社会を変える力を発揮できる新しい舞台** があります。

# 一般社団法人ジャパンママケアホテル推進協会の挑戦

私たちは、

「産前・産後の母子・家族が安心して休める場所」を全国に届ける という使命のもと、民間主導で新しいケアインフラをつくっています。

その中心となるのが、

**助産師 × 総合旅行業（ホテル・旅館） × 企業**  
が連携する「三者共創モデル」です。

- **助産師**：専門的ケア・相談支援・安全性の担保
- **ホテル・旅館**：安心して休める空間・おもてなし
- **旅行業者**：全国ネットワーク・品質管理
- **企業**：利用料の負担（福利厚生・健康経営）

自治体は“サブ”として補助的に支援し、

**持続可能な民間インフラとして全国展開できる仕組み**を構築しています。

# 助産師が共創に参加するメリット

## ✓ 1. 病院でも自宅でもない“第三のケア空間”で専門性を発揮できる

ホテルという環境は、  
「休息」「安心」「プライバシー」が確保され、  
助産師のケアが最も届きやすい場所です。

- 産後の心身のケア
- 授乳・育児相談
- メンタルサポート
- 家族単位のケア（Family Unit Care）

助産師の専門性が、これまで以上に活かされます。

## ✓ 2. 働き方の多様性が広がる（副業・兼業・独立支援）

本事業は、助産師の働き方を制限しません。

- 病院勤務と両立
- フリーランスとして活動
- 団体所属のまま参画
- 地域ごとの柔軟な働き方

あなたのライフスタイルに合わせて、無理なく参加できます。

### ✓ 3. “助産師の価値”が社会に可視化される

助産師がホテルでケアを提供することで、  
社会に対して明確なメッセージが生まれます。

**「助産師は、出産だけでなく母子・家族の人生を支える専門職である」**

この価値が、企業・自治体・社会に広く伝わります。

#### ✓ 4. 企業の福利厚生として導入されることで、安定した需要が生まれる

本モデルでは、企業が利用料を負担する仕組みです。

- 健康経営
- DE&I
- 女性活躍推進
- 離職防止

企業が費用を負担することで、  
助産師のケアが“必要な人に届く仕組み”が整います。

## ✓ 5. 地域の助産師同士の連携が強化される

ホテルを拠点にすることで、地域の助産師がつながり、新しいケア文化が生まれます。

- 地域連携
- 情報共有
- 研修・スキルアップ
- 新しいコミュニティ形成

# 共創で実現する未来

私たちが目指すのは、  
“どこに住んでいても、母子・家族が安心して休める社会”です。

- 産後の不安が軽減される
- 家族が前向きにスタートできる
- 助産師の専門性が社会に広く届く
- 地域に新しいケア文化が根づく
- 日本の家族の未来が変わる

これは、助産師が中心となって創る**新しい社会インフラ**です。

# 共創パートナーとして参加いただきたい 助産師の皆さまへ

- もっと家族に寄り添えるケアをしたい
- 病院以外の場所で専門性を活かしたい
- 働き方の幅を広げたい
- 地域の家族を支える仕組みをつくりたい
- 日本の未来に残るインフラづくりに参加したい

その想いを持つ助産師と、私たちはともに歩みたいと考えています。

## まずはお気軽にご相談ください

- どのように参画できるのか
- 団体としての参加方法
- 個人助産師としての働き方
- ホテル・旅行業との連携方法
- 研修・認証制度の詳細

丁寧にご説明し、最適な形をご提案します。

**あなたの専門性が、日本の家族の未来を支える力になります。**

### お問い合わせ

一般社団法人ジャパンママケアホテル推進協会

メール：info@m-mirai.co.jp

電話：03-5148-1007